

私たちの活動を紹介します

伯耆町 読み聞かせボランティア 「おはなしのもり」

代表>足立 光子さん

設立>平成5(1993)年

会員数>8名

連絡先>伯耆町岸本図書館

TEL 0859-68-3605



青少年育成鳥取県民会議から表彰(平成28年)

そのほかに、伯耆町政10周年記念特別表彰(平成27年)、第5回鳥取県西部地区町村社会教育研究大会で表彰(平成26年)

子どもの読書の習慣化につなげたい

「おはなしのもり」では、読み聞かせのボランティア活動をしています。子どもたちに本に対する興味を持たせ、読書の習慣化につなげることがねらいです。活動を始めたのは平成5年。代表は2代目になります。年齢を重ねて引退された人、新しく仲間になった人などメンバー交代を重ねながら、現在は8名で活動しています。

楽しむ姿に元気をもらえる

月に一回、伯耆町内にある3つの保育所に読み聞かせに行くのが主な活動です。年長さんのクラスに一人ずつ入って、用意した絵本や紙芝居を読んでいます。子どもたちは楽しそうに、絵本や紙芝居の中に見つけたものや思いついたことをつぶやきながら聞いています。お話の世界に入り込んでいる姿に、読んでいる私たちのほうが元気をもらって帰っています。

地元のお祭りにも参加

伯耆町岸本地区最大のイベント「岸本きないや祭」

に「おはなしのもり スペシャル」として参加しています。読み聞かせのほかに、手あそび、ペーパーサート(紙人形劇)など盛りだくさん。子どもたちが、より本に親しめるよういつも以上に内容を工夫しています。

子どもたちに良書を選んであげたい

岸本小学校、八郷小学校では朝読書に取り組まれています。メンバーの中には朝読書の10分間に読み聞かせとして参加している人もいます。全校児童を対象にしているので、学年が上がるにつれて本の内容をかえ、楽しいもの難しいもの、ぜひこの本は知ってほしいと思うものなどを選ぶようにしています。みんなが集中して聞いてくれる姿を見ると、「この本を選んでよかった」と思います。これからも子どもたちに、この本を選んで紹介できてよかったと思えるように、この活動を続けていきたいです。



「おはなしのもり スペシャル」で読み聞かせ